

# 士別市立博物館報告

第 36 号 2018

# 目次

調査研究報告・・・・・・・・・・ 1

平成 29 年度の歩み・・・・・・ 15

機構、施設概要・・・・・・・・・・ 17

利用者状況・・・・・・・・・・ 18

特別展示活動・・・・・・・・・・ 19

教育普及活動・・・・・・・・・・ 20

収集保存活動・・・・・・・・・・ 26



## 発刊にあたって

平成 29 年は、北海道の名付け親である松浦武四郎が天塩川を踏査して 160 年にあたることから、武四郎の足跡や蝦夷地探検の様子を紹介する特別企画展を開催しました。武四郎の生誕地である三重県の松浦武四郎記念館などから、貴重な実物資料を多数展示し、大変見ごたえのある内容とすることができました。関連講座として、武四郎に詳しい専門家 2 名をお呼びし、パネルトークを開催しました。武四郎の内面や蝦夷地探検に至った背景などを紹介し、理解を深めました。

昨年度から引き続き取り組んだ、文化庁の補助事業「しべつアーティスト・イン・レジデンス～士別の秋」では、秋をテーマにした滞在制作を行いました。版画家 2 名に加えて、立体作家 2 名をお呼びし、民泊や農業体験など、地域に寄り添った活動を行いました。また、博物館の特別企画展として、士別在住の版画家小池暢子氏の作品展を開催いたしました。文化芸術の普及活動を通じて、地域の良さを感じながら、文化を育てていけたらと思います。

この他にも、地域の歴史と文化、自然に根差した展示や講座の開催と調査研究活動を継続して行ってまいりました。

地域の「歴史・自然・文化」を総合的に扱う博物館として、より一層の充実を目指していきますので、今後とも変わらぬご支援をお願い申し上げます。

日頃から当館の活動に深いご理解と多大なご協力を賜っております関係各位に厚くお礼申し上げます、発刊のご挨拶といたします。

平成 31 年 3 月

士別市立博物館

## 士別市立博物館館報投稿規定

### ◇本館報の目的

- ・士別市に関する自然や歴史、文化などを調査・研究を行ない記録として残す。
- ・成果を報告し、広く公開することで、学術の発展、市民の生涯学習活動に寄与する。

### ◇投稿資格

職業・年齢・居住地などは問わず、士別市の自然や歴史、文化などについて調査・研究を行っている者であれば、誰でも投稿可能。

### ◇論文の書式

- |             |                                   |
|-------------|-----------------------------------|
| (1) 用紙設定    | 40 字×35 行。上下左右 25mm の余白を設けること。    |
| (2) フォント    | 本文は MS 明朝体を基本とし、タイトルは MS ゴシックとする。 |
| (3) フォントサイズ | 文字の大きさは 10.5 とする。                 |
| (4) 本 文     | 日本語を原則とする。                        |
| (5) 枚 数     | 本文、図表も含め 20 ページ以内とする。             |
| (6) ページ番号   | フッター機能を用い下部にページ番号を付すこと            |
| (7) 図・表など   | 枚数内であれば本文中、または別に図表編を付してもかまわない。    |
| (8) 参考・引用文献 | 本文で引用した文献のみ、文末脚注で各々の手法に従い明記。      |

例 1) 作者「著作物タイトル」(出版元 出版年) ●●頁

例 2) 作者.出版年.タイトル.ページ.出版元.出版地.

### ◇投稿に関する諸注意

- ・投稿を希望する方は、執筆前に博物館へお問い合わせください。
- ・論文などのデータについては Word と PDF の両方をお送りください。
- ・内容や誤字・脱字などの修正についてお願いする場合があります。

### ◇投稿先・連絡先

士別市立博物館 館報編集担当 (本部・中村)

〒095-0056 北海道士別市西士別町 2554 番地

Tel/Fax:0165-22-3320

Mail:hakubutsukan@city.shibetsu.lg.jp



士別市立博物館報告 第 36 号 2018

平成 31 (2019) 年 3 月発行

編集・発行 士別市立博物館

〒095-0056 士別市西士別町 2554 番地

Tel : (0165)22-3320

印刷／志村印刷株式会社